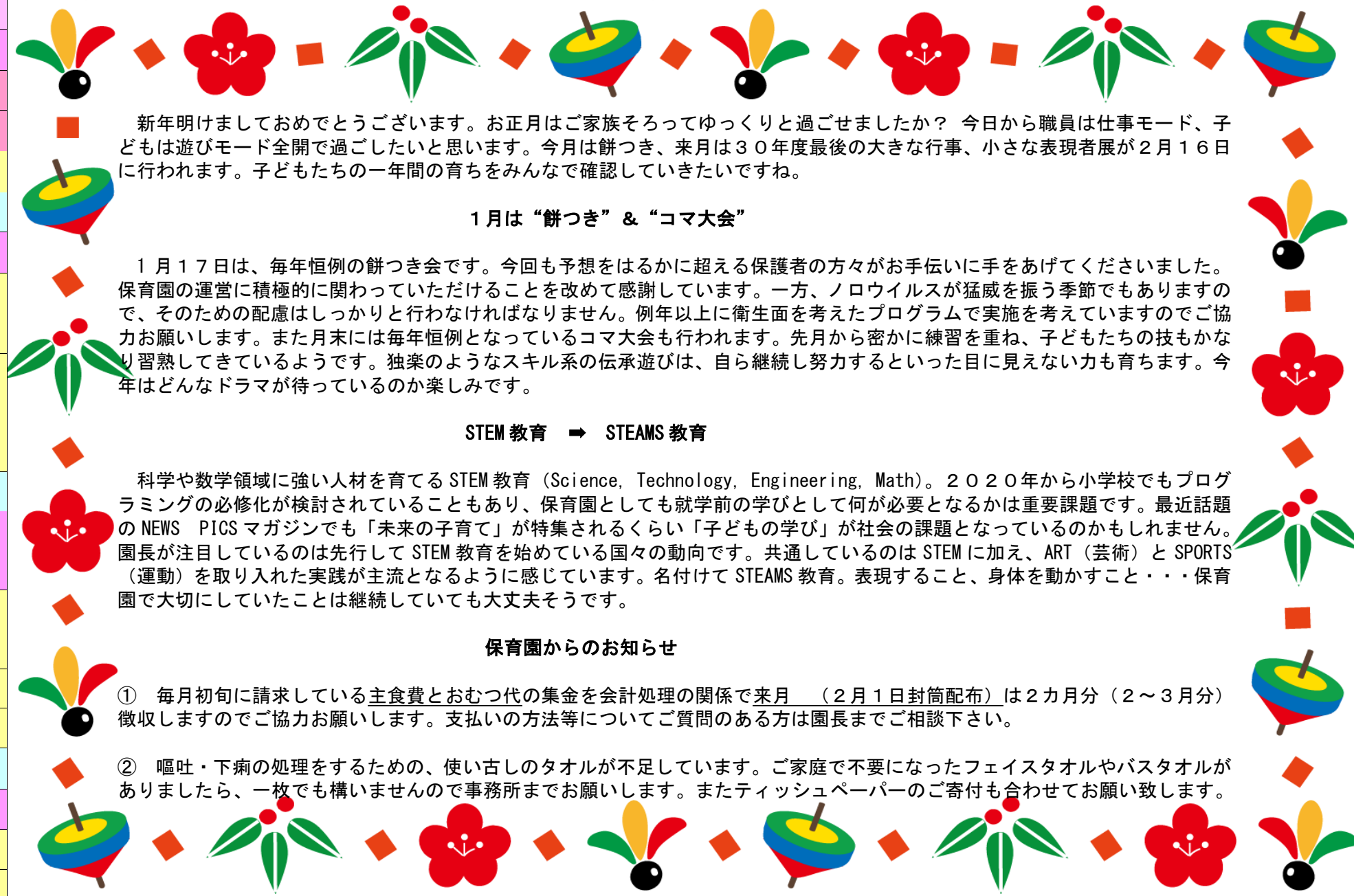


くらき永田保育園便り 1月号

1月の予定		
1	火	元日
2	水	お休み
3	木	お休み
4	金	園便り配布
5	土	
6	日	
7	月	ほか受付
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	布団乾燥
13	日	
14	月	成人の日
15	火	
16	水	
17	木	餅つき
18	金	
19	土	ハーブ王子ワークショップ
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	
24	木	久保先生わらべうた
25	金	キッチンデー
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	



新年明けましておめでとうございます。お正月はご家族そろってゆっくりと過ごせましたか？ 今日から職員は仕事モード、子どもは遊びモード全開で過ごしたいと思います。今月は餅つき、来月は30年度最後の大きな行事、小さな表現者展が2月16日に行われます。子どもたちの一年間の育ちをみんなで確認していきたいですね。

1月は“餅つき” & “コマ大会”

1月17日は、毎年恒例の餅つき会です。今回も予想をはるかに超える保護者の方々がお手伝いに手をあげてくださいました。保育園の運営に積極的に関わっていただけることを改めて感謝しています。一方、ノロウイルスが猛威を振る季節でもありますので、そのための配慮はしっかりと行わなければなりません。例年以上に衛生面を考えたプログラムで実施を考えていますのでご協力をお願いします。また月末には毎年恒例となっているコマ大会も行われます。先月から密かに練習を重ね、子どもたちの技もかなり習熟してきているようです。独楽のようなスキル系の伝承遊びは、自ら継続し努力するといった目に見えない力も育ちます。今年は何んなドラマが待っているのか楽しみです。

STEM教育 → STEAMS教育

科学や数学領域に強い人材を育てるSTEM教育 (Science, Technology, Engineering, Math)。2020年から小学校でもプログラミングの必修化が検討されていることもあり、保育園としても就学前の学びとして何が必要となるかは重要課題です。最近話題のNEWS PICS マガジンでも「未来の子育て」が特集されるくらい「子どもの学び」が社会の課題となっているのかもしれませんが。園長が注目しているのは先行してSTEM教育を始めている国々の動向です。共通しているのはSTEMに加え、ART (芸術) と SPORTS (運動) を取り入れた実践が主流となるように感じています。名付けてSTEAMS教育。表現すること、身体を動かすこと・・・保育園で大切にしていたことは継続していても大丈夫そうです。

保育園からのお知らせ

- ① 毎月初旬に請求している主食費とおむつ代の集金を会計処理の関係で来月 (2月1日封筒配布) は2カ月分 (2~3月分) 徴収しますのでご協力をお願いします。支払いの方法等についてご質問のある方は園長までご相談下さい。
- ② 嘔吐・下痢の処理をするための、使い古しのタオルが不足しています。ご家庭で不要になったフェイスタオルやバスタオルがありましたら、一枚でも構いませんので事務所までお願いします。またティッシュペーパーのご寄付も合わせてお願い致します。

☆係りからのお知らせ☆

言育係

絵本コーナーに新しい仲間がやってきました！
先日、絵本を購入しました。新調した絵本もあれば、初めて加わる絵本もあります。これは、各クラスの担任が子どもたちの姿を見て、【子どもが何を求めているのか】を考え、この絵本なら読んでもらった子どもたちが心地よさを味わえるのではないかという思いで選んだ絵本になっています。お迎えの際や毎週火曜日と金曜日の貸し出しを利用して、是非楽しんでみてください。

遊育係

12月からいきいき組のお昼寝がなくなり、毎週火曜日に“ゲームの王様”がスタートしました。ゲームの内容はみんなが参加出来る簡単なものを選び、まずは子どもたちで対決をして、最後に毎週違う先生から王様を奪い取ろうというゲームです。負けて悔しくて泣いてしまう子もいますが、毎週あるので子どもたちは王様になろうと頑張っています。
職員の研修では、木のおもちゃチッタの横尾さんによる玩具の勉強会がありました。玩具を手にとって実際に遊んでみると楽しく、子どもたちの玩具に集中して遊ぶ気持ちに改めて気づかされました。チームで好きな玩具を組み合わせる絵本のストーリーを展開したり、学んだ事を保育の中にも活かしていきたいと思えます。

アキラボーイの デジタルショー

2月1日(金)はお楽しみがいっぱい。午前中はちょっぴり怖い？ 節分ですが、午後は保護者会の方々が企画してくれた『アキラボーイのデジタルショー』が開催されます！ この企画では、プロジェクターを使ってスクリーンに映し出される『バーチャルゲームワールド』を体感できるようです。

こちらの企画は保護者会の方が分刻みのタイムスケジュールや必要機材、会場の設置図など綿密な企画を立ててくださいました。子どもたちがどんな反応を見せてくれるか楽しみです。



クラスの様子をお伝えします！

今月のテーマ『遊び』です！



にこにこ

12月よりテラスに出て外気浴をしています。保育士と手を繋いで歩き探索をすると、見つけた物を指差しや「はっば」など声に出して教えてくれる姿や、お気に入りの葉っぱを見つけて、引っ張ったり、ちぎったりと思いつきに楽しんでいます。また、土の上を靴で歩くのは少し難しいようで、バランスをとりながら慎重に歩く子や、何度も転びそうになりながらも前に進む子など様々な姿も見られるにこにこ組です！現在は、保育士1人に対して子ども1人の外気浴ですが、今後はお友だちと一緒にテラスに出て遊びたいと考えています！

よちよち

よちよち組の子どもたちは最近、遊びの中で『色』に興味をもっています。保育室に揃えている玩具は赤青黄色緑と様々ですが、「これなに（いろ）？」「あか？」と保育士に興味を持って聞いています。また、お気に入りの色にこだわって玩具を組み合わせたり、「おしまいにしようね」と声を掛けると子どもたち自ら、きれいに色分けをして玩具棚に片付けてくれるようになっていきます。一つの玩具でも、手指の発達、友だちとの関り、形・色への興味…たくさんの発達を感じられるなど、子どもたちの日々の遊びを見ています。今年もたくさん遊んでどんどん成長していく予定のよちよち組です！

すくすく

すくすく組は、10月の運動会後から園庭で遊んでいます。最初は、憧れの大型遊具に興味はあるけど…ちょっぴり不安そうな表情の子どもたち。しかし一人の子がチャレンジすると、「僕も私もやってみる」という意欲が見られました。特にらせん滑り台は難関です。らせん滑り台に行くためには高い壁があり、そこを突破するには、足や腕、指先など頭と体を使い試行錯誤しながら登れるようになります。登れる子が増えた今では、もう少しで登れそうな友達に、「足掛けてごらん」「がんばって」など応援する姿も見られます。そして登れると、拍手をしながら喜びを分かち合っている様子が微笑ましいです。

他にも、大型遊具のタイヤの上まで登って橋を渡ったり、ニルスからジャンプを試みる子、砂場では、友達と協力して山作り（富士山）をしたり、スコップで掘った土を型に入れたりお皿に盛って草花や木の葉でトッピングしてケーキを作って楽しんでいます。寒くなってもお外で遊ぶことが大好きで

異年齢

異年齢クラスでは、室内でも戸外でも『コマ』が盛り上がりを見せています！今月行われる『コマ大会』では、のびのび組が『手回しゴマ』、わくわく組が『鉄芯ゴマ』、いきいき組が『木芯ゴマ』で競います。のびのび組の手回しゴマでは、初めは指の遣い方がわからずコマが回転しない子もいましたが、周りの子の回し方を見て真似したり何度も繰り返し挑戦して段々と上手く回せるようになった子が増えています。わくわく組は、まずは紐の巻き方を覚えたり、保育士と一緒に腕の動かし方を体で覚え、一人でも回せるように頑張っています。いきいき組は、失敗と成功を繰り返しながら、時には友だち同士で教えあったり、刺激しあいながら何度も何度も挑戦しています。上手くできない悔しさやもどかしさ、それでも諦めずに挑戦する心、そして上達したときの喜びなど…。『コマ遊び』から、一人ひとりの心と体の成長を感じます。『コマ大会』の勝負の行方、そして大会に臨むまでの子どもたちの姿を乞うご期待です！

ぽかぽか広場から

ぽかぽか組の友達は、北風が吹く寒い日でも外で元気いっぱい遊んでいます！特にテラスで夢中なのは草花摘み。冬の間もしっかり育っている草や、新しく芽を出している草花を少しずつ摘んでおままごと遊びやお店屋さんごっこで楽しんでいます。

園庭ではトリムの丘（築山）に登る子が続出！最初は最上段の隙間から下の部分が覗ける事に怖がっている子もいましたが、徐々にその恐怖心も克服してハラハラワクワクを楽しんでいます。



給食室から



新しい一年が始まりました。お正月は、美味しいものをたくさん食べて、元気に過ごせたでしょうか？今月は、様々な季節の行事や風習にちなんで献立を、いくつか取り入れています。まずは、春の七草（せり、なずな、ごぎょう、はこべら、ほとけのざ、すずな、すずしろ）を入れた「七草粥」です。1月7日は五節句の1つで、地方によって異なるようですが1年の無病息災を祈る風習があります。元々旧暦の正月は今の2月頃で、野に芽吹く若菜の力強さにあやかたり、野菜不足を補う意味もあったようです。現在はおせち料理で疲れた胃をいたわる意味を持たせたりもしていますね。セリは目の充血やめまいの予防に、ナズナは消化機能を整えます。ゴギョウはせきを止め、たんを切るなどといった効用があるそうですよ。

そして1/11（金）、鏡開きの日には、おやつに、白玉入りの「おしるこ」を出します。お正月の間に供えていた鏡餅を割り、こちらは無病息災を願って食べる習わしがあります。「切る」や「割る」という言葉は縁起が悪いという理由から、「開く」という言葉を用いているのだとか…。まだまだこれからが冬本番！という感じですが、季節の行事を取り入れ、旬の食材をおいしく頂きながら、毎日元気に過ごしていきたいですね！

家庭でもぬか床を



異年齢クラスで代々行われているぬか床。ぬか床は『みそえもん』と『みそぼん』名前を付けて、お当番さんが毎日一生懸命まぜています。今年は乳児クラスでも体験出来るように、異年齢クラスからぬかをお裾分けしてもらいそれぞれのクラスで育てていました。そして、家庭でもぬか体験を出来るようにと、12月に希望された方へプレゼントしました。自分で育てたぬか床で好きな野菜を漬けて、家庭でもぬか床を楽しんで頂けると嬉しいです。

ハーブ王子のワークショップ

1月19日（土）に今年度最後となる、ハーブ王子こと山下智道さんのワークショップを行います。

今回は保育園で育てた《春の七草》をつかったリゾット作りを行います。七草がゆは給食室からの献立でも提供されますが、ワークショップでは保育園で育てた春の七草を収穫し、料理をする事で《春の七草》をよりいっそう身近に感じる機会となればと思っています。

リゾット作りの他にもお楽しみを用意していますので、ぜひ振るってご参加ください。

